

生衛ジャーナル

「広げよう
元気の輪、地域の輪」

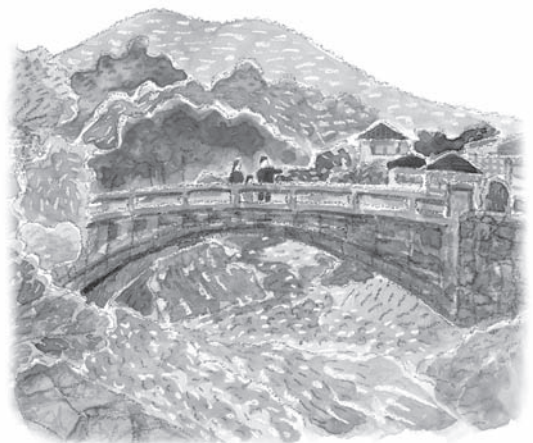
2010 **11**



この生衛ジャーナルは宝くじの普及宣伝事業として作成されたものです
経営特別相談員等の皆様に無償配布しております

C O N T E N T S

ふろんていあ	1
お店探訪	
総論	2
お店探訪①～③	3～9
特相員だより	10
融資トピックス	11
秋の叙勲・褒章受章者一覧	12
せいえい掲示板	13
厚生労働省から	14～15
景気動向調査	16～17
消費生活相談の現場から	18～19
元気です 私たちの組合	20～21
ほっとブレイク	
再考 和のころ	22
いっつもかあさん、ときどきライター	23
都道府県センター一覧	24



福岡県朝倉市 秋月眼鏡橋
表紙画「バント末吉」

原稿・情報をお寄せください

□お店探訪

ユニークな経営、集客、地域活動などを行っている生衛業関係のお店をお知らせください。自薦・他薦を問いません。

□センターにゆうず

都道府県の各生活衛生営業指導センターで計画中、あるいは実施した特色ある企画や活動など。

□特相員だより

生衛業の開店・融資・経営などの相談にまつわる成功・失敗談やエピソードなど。

□その他、ご意見や提言

□投稿方法

郵送、Fax、E-mailで。郵便番号、住所、氏名（匿名希望の場合はその旨を）、電話番号などの連絡先を明記してください。

□送り先

〒111-0051 東京都台東区蔵前3-15-1 エスピービル 菅原印刷株式会社 生衛ジャーナル制作部
Tel: 03-5687-2211(代) Fax: 03-5687-2310 E-mail: journal@sugawara-p.co.jp

ふるんていあ

全国キャラバン・メイト連絡協議会
事務局
土屋 純子

会計を済ませて店を出たとたん、「おつりをもらってない!」と何度も訴えてくる、毎日くりかえし理容店に散髪に訪れる、以前はあんなにかくしゃくとしていた高齢のお客さまが近頃、どうも人が変わってしまったようで……、という心当たりはないでしょうか。

一見、不可解と思える言動の原因が、実は「認知症」である場合があります。

認知症の人は、現在、約210万人。85歳以上の4人に1人に症状がみられ、誰もが無縁とはいえない病気です。

とはいえ、認知症になったからトラブルが起きる、という訳ではありません。認知症のおもな症状として記憶障害や理解・判断力の低下などがありますが、そこに環境や精神状態などがどのように作用するかによって、興奮・暴力、徘徊^{はいかい}といった行動が引き起こされる場合があります。逆にいえば、身近な人が認知症についての正しい知識、そしてちょっとした対応のコツを身につけることで、穏やかに住み慣れた地域で暮らすことが可能になります。

「認知症サポーター キャラバン」は、平成17年度に厚生労働省が開始した「認知症を知り地域をつくる10カ年キャンペーン」の根幹をなす事業。「認知症について正しい知識を身につけ、認知症の人や家族を温かく見守り支援する市民」である「認知症サポーター」を全国に誕生させ、「認知症になっても安心して暮らせるまち」を市民の手でつくることを目指しています。

自治会、老人クラブなど一般の住民から、警察・消防、金融機関、交通機関、スーパー、薬



オレンジリングを左腕にはめて
お年寄りに接するスタッフ(右)
(神奈川県横須賀市の美容室で)

局、ゴミ収集業の職員、若い世代では小中学校の児童生徒まで、キャラバン・メイトと呼ばれるボランティアが講師を務める60～90分程度の講座で、認知症の基礎知識とともに、年齢や職種などに応じた内容で認知症の人への対応法を学びます。受講修了者は「認知症サポーター」の目印である「オレンジリング」を受け取ります。

当初の5年で100万人の目標は平成21年5月末、約4年間で達成され、現在、認知症サポーターは約190万人近くにのぼります。生衛業の方はそのうち約11,000人を占めます。

「応対する側が落ち着いて接すれば、認知症のお客さまも混乱しないものだ」「最寄りの相談機関がわかってよかった」「自分が姑を介護していたとき知っていれば……。だからお客さんの家族には温かく声をかけてみよう」。講座を受けた生衛業の方たちからこんな声が聞かれます。慣れ親しんだ商店街の理・美容店、クリーニング店、公衆浴場、飲食店等、そして日本全国の観光名所のホテル・旅館が、認知症の人が安心して立ち寄れる店であれば、そこは、みんなの足が自然と向く店、その地域は暮らしやすく活気あるまちになるでしょう。

●「認知症サポーター養成講座」の受講を希望される方(企業・団体)へ

全国の市区町村または都道府県の高齢福祉担当の課などが窓口になり、在住・在勤者の「認知症サポーター養成講座」受講希望に応じています。お問い合わせは、全国キャラバン・メイト連絡協議会(電話:03・3266・0551 <http://www.caravanmate.com/>)まで。

190万人のオレンジの輪

● お店探訪 総論 ●

日本大学経済学部講師 池田 光男

お店探訪 1 「ぜんざい」で発祥の地が町おこし

お店探訪 2 好評、障害者たちが担うカレー店

お店探訪 3 理容店主が音頭取り “町ぐるみ博物館”

「ぜんざい」で町おこしと聞いたら驚く人が多いと思われるが、現実には町の活性化の手段として神話の舞台である島根県出雲市に存在するのである。

お店探訪1番目の「日本ぜんざい学会・壱号店」出店の素材は江戸初期の文献にあった。出雲が「ぜんざい」の発祥の地であるという伝承に基づいて、ホテル経営者を筆頭に地元の有志が平成19年7月に「日本ぜんざい学会」を立ち上げた。同年10月に「日本ぜんざい学会・壱号店」をオープンさせ、次いで2号店も開設。さらに今年9月には、B級ご当地グルメの祭典「第5回B-1グランプリin厚木」にも挑戦している。

大事なことは、打つ手がないのではなく、打つ手をどのようにして探すかである。と同時に、積極果敢な取り組みである。手をこまねいていたのでは、ますます沈滞が深まるばかりだ。

お店探訪2番目の「コロブス」は、NPO（特定非営利活動）法人「ワン・ファーム・ランド」の大口繁敏理事長・施設長が、今年7月、富山市にオープンした障害者による店である。

「目が見えない自分でさえセラピー犬を育てている。障害者にもできることはたくさんあるはずだ」という、視覚障害者の男性の言葉に大口氏は心を動かされ、障害者の就労支援という大きな目標を立てた。

このカレー店ではメニューに使われる野菜の栽培から店での接客、調理までを障害者のス

タッフが担っている。今年11月で開業後4か月だが業績は好調であり、障害者の自立支援へ大きく前進している。働く意欲と能力のある障害者は多くいるが、障害者がもっと働ける社会作りに、社会全体で関心を高め、わが国の福祉向上を高めるべきである。

お店探訪3番目に登場する場所は山口県岩国市錦町。市内とはいえ、島根県の県境にある山あいの町である。ところが、ツアー客や修学旅行生などで町を訪れる人が年間1万人を越えている。何も無い過疎化の町にホテルまつりや里山ハイキングなど観光客の受け皿づくりに取り組んだからである。目玉は「錦町まちぐるみ博物館」。

火付け役は、地元でホテルまつりに1万匹を放流し“ホテル博士”と呼ばれる山中理容院の店主である。商店や民家、空き店舗を活用して時代物や逸品を展示し、町全体を博物館にする構想である。現在、40店舗ある商店のうち14店舗が参加している。売り物は“ふるさとの素朴さ”である。面積の約9割が山林であり、他地域から人を呼び込むための材料は何もないところから「山あいレトロの街づくり」への挑戦である。

町おこしとなると、大上段に振りかぶりがちであるが、この事例のように地元に残された古き文化や歴史、自然などが地域再生の「お宝」となり得るのである。課題は誰が「お宝鑑定団」の音頭を取るかである。

学会がぜんざい店開く



出雲大社のお膝元である、出雲市大社町の「神門通り」に、人気の甘味処がある。地元産の素材で作った「出雲ぜんざい」が看板メニューの「日本ぜんざい学会・壺号店」だ。「ぜんざい」は出雲地方が発祥であるという説があることから、日本ぜんざい学会では、「ぜんざい」を通じた町づくりを行っている。そのユニークな取り組みや、商品開発のこだわりについて、「日本ぜんざい学会」広報部長の早川正樹さんにお話を伺った。

「ぜんざい」の起源については諸説あるが、その一つに出雲地方の「神在餅」に起因しているという説がある。

出雲大社では、旧暦の10月に全国から神々が集まり「神在祭」と呼ばれる神事が執り行われるが、その折に振る舞われたのが「神在餅」だ。その「じんざい」が、出雲弁（ずーずー弁）で

訛って「ずんざい」、さらには「ぜんざい」となって、上方に伝わったと言われている。

「ぜんざい発祥の地が出雲であるということは、江戸初期の文献『祇園物語』や『梅村載筆』、『雲陽誌』にも記されています。

そこで、その伝承に基づいて、和の食文化である『ぜんざい』の歴史と味覚を世界に発信し、あわせて神話の舞台である出雲の魅力を広く伝えていこ



「日本ぜんざい学会」広報部長の早川正樹さん

うというのが、学会立ち上げの理由です」と早川さんは説明する。

「日本ぜんざい学会」が設立されたのは平成19年7月のこと。地元でホテル経営を手掛ける田邊達也会長を筆頭に、趣旨に賛同する地元の企業や個人が参加して立ち上げられた。また、「出雲ぜんざい」を全国にPRするため、毎年10月31日を「出雲ぜんざいの日」として日本記念日協会に登録も行った。

そして同年10月、「日本ぜんざい学会・壺号店」がオープンした。店舗は、出雲大社から徒歩5分という絶好の立地。昔からあった町屋を改装した店は、こぢんまりとしながらも、どこか懐かしい雰囲気、観光客はもとより、地元の人にも足を運びやすい店に仕上がった。

「出雲ぜんざい」の一番のこだわりは、出雲産の小豆を使うことにある。「出雲ぜんざい」を作るに当たり、6年前より、出雲市周辺の農家が栽培をスタート。現在、38戸の農家が生産している。

地元農家が丹精してつくる大納言小豆は、小豆の産地として有名な北海道産のものとは比べても2倍の大きさがあり、ほくほくとした食感が楽しめる。その小豆本来の美味しさを引き出す



「日本ぜんざい学会・壺号店」の外観

よう、調理が行われる。

小豆は一晩水に浸し、しっかり水分を含ませる。2倍の大きさに膨らんだ小豆を圧力釜でふっくら炊き上げた後、水あめなどと合わせ、さらに煮ていく。数十分煮上げると、ふっくらとした小豆が艶やかに輝いてくる。甘さは控えめにし、豆の甘さや食感を味わえるように仕上げるのがポイントだという。

そして、そのぜんざいに彩りを添えるのが紅白の団子。出雲大社が「縁結び」で有名なことから、それにちなんだ演出だ。

このように、出雲の風土をいっばいに閉じ込めた「出雲ぜんざい」は、参拝客に大好評だという。参拝を終えた人たちが、通りを散策しながら、休憩に立ち寄る。

オープンから3年経った「壺号店」の集客数は、初年度の5倍ほどに増加しているという。店内



▲出雲大社の門前町「神門通り」



出雲大社▶



紅白の団子が入った「出雲ぜんざい」

の席数が少ないため、週末や連休はもとより、平日にも行列になることがあるという。

「壺号店」オープン以降、「出雲ぜんざい」を周辺の飲食店でも出してもらえるように声をかけ、出雲市内19件の店が「出雲ぜんざい」をメニューに加えている。また、県庁所在地・松江市にも「貳号店」をオープンさせ、「出雲ぜんざい」は、鳥根の定番スイーツとして、県民や観光客に認知されてきている。

「現在の課題は、使用する小豆の確保です。販売量が増えるということは、使う小豆の量も増えるということ。現在は、県内の小豆を使っていますが、将来は全て出雲産にしていきたいと思っています。そのためには、農家への具体的な支援体制も考えていかないとはいけません。『出雲ぜんざい』を核として、農業、商業、観光などを幅広く活性化していきたいと思っています」(早川さんの話)。

「出雲ぜんざい」にちなんだ土産品も多数作られている。出雲産の小豆で作った餡がたっぷり詰まった「ぜんざい餅」をはじめ、ぜんざいのレトルトや、「ぜんざいプリン」など、続々と新しい商品が生まれている。

このように新しい商品開発を進めるのと合わせ、PR活動も積極的に行っている。地元のさまざまなイベントに参加するほか、東京をはじめとする県外にも出かけている。

今年9月には、B級ご当地グルメの祭典「第



▲観光客や地元の人で賑わう店内



「出雲ぜんざい」関連の土産品▶

5回B-1グランプリin厚木」にも参戦。予想以上の人気で、閉会を待たずに3,500食分が完売したという。

「全国のご当地グルメを見せていただいて、私たちの取り組みは、まだまだ始まったばかりだと痛感しました。もっと多くの人に出雲を知ってもらい、出雲に足を運んで『出雲ぜんざい』を味わってもらうように、これからも活動を続けたい」と早川さん。

秋の観光シーズン終盤を迎える出雲大社。「日

本ぜんざい学会・壺号店」にもぎわいをみせており、縁結びの地で生まれた「ぜんざい」が、ますます多くのひととの縁を結んでいくことだろう。



平成19年7月に開かれた設立イベントの様子



地元の様々なイベントにも積極的に参加

ゴールは障害者の自立

障害者の就労を支援する、富山県富山市のNPO法人「ワン・ファーム・ランド」（大口繁敏理事長・施設長）が今年7月、同市黒瀬北町でカレー店「コロンブス」をオープンした。メニューに使われる野菜の栽培から店での接客、調理までを障害者のスタッフが担っており、同法人は「ここでのいろいろな体験を通して、適性のある仕事を見つけてほしい」と期待を込めている。

開店してから11月で4か月、大口さんらとスタッフにとっては、試行錯誤のスタートだったが、4か月を迎えた現在では、みんなが着実に仕事を覚え、カレーの仕込み準備から皿洗いまで、一連の流れの中で仕事ができるようになった。それにつれて本格的なカレー専門店として常連客が増え、スタッフたちも以前にも増して頼もしくなってきたという。

理事長の大口さんは大阪市生まれ。父親の仕事の関係で小学校4年生の時、富山市に引っ越してきた。高校卒業後、旅行会社勤務や長距離トラックの運転手など何度も転職したが、どの職場でも与えられた仕事に没頭した。熱中の対象は仕事だけでなく、長距離トラック運転手をしていた平成元年頃には、趣味でレーシングカートを始め、全国大会で決勝に出場するほどにのめり込んだ。

その後、塗装会社やゴーカート店などを経営し、やがて福祉の世界に入っていった。そのきっかけは、やはり趣味で耕していた畑に知的障害者の男性が顔を見せるようになり、野菜の育て方を教えてみると、彼の知識が少しずつ増えて



「コロンブス」外観



スパイスの香りが広がる1階店内

いく様子があったことから。さらに、病院や介護施設で高齢者らとふれあうセラピー犬を育てている富山市内の全盲男性と出会い、「目が見えない自分でさえ犬を育てている。障害者にもできることはたくさんあるはずだ」という男性の言葉に心をつき動かされた。大口さんに、障害者の就労支援という大きな目標ができた。

平成20年7月1日に事業所を開設。同年12月1日に特定非営利活動法人「ワン・ファーム・ランド」（富山市中大久保）の認証を、また21年2月6日には就労継続支援B型事業所の指定をそれぞれ受けた。同年12月に同市横樋に事業拠点を移し、20年春からは同法人が経営する農園の畑で野菜栽培も始めた。

カレー店では20歳代の知的障害者の男女4人



大口さん（左）に見守られ、調理室でカレーを作るスタッフ



好評の「コロンブセットA」

に、女性1人と大
口さんの6人が働
く。店は富山市南
部の同市中央卸売
市場の近くで、幹
線道路から少し
入った商業地にあ
る。畑で採れたト

マトやキュウリ、タマネギなどを毎朝刻む。「この人の仕込みはプロ級です」とほめる大口さんの言葉に、女性スタッフは顔を少し紅潮させながら、以前から「なぜ福祉施設には本格的な仕事の場がないのか」と疑問を抱きつづけていたと言う。「お客様に喜んでもらうのが仕事。福祉の世界にもその考えを広めたい」と意気込む大口さんらは、真の自立支援というゴールと、どこの店にも負けないカレーを目指している。

約690㎡の敷地に建つ店は、鉄骨2階建て。1階は130㎡で、静かな雰囲気の中に32人分のテーブル席が備えられている。2階には客室と交流スペースの部屋があり、団体客や会議、イベントなどの用途に合わせて使えるようになっている。地域への貢献を念頭に置き、この交流スペースを無料で提供しており、気軽に使えるとあって、定期的な利用者方も増えているという。

カレーはクミンやクローブといった、25種類のスパイスを組み合わせた本格的な味。これまでの「アジア風カレー」に、秋からは「ヨーロッパ風カレー」も仲間入りした。人気なのは「コロンブセットA」。ターメリックライス、チャパティー、スパイシーカレー、ミニサラダ、マメのオリーブオイル漬け、唐揚げチキンに、自家製のフルーツ杏仁豆腐などが付き、750円。カレーの辛さも自由に選べる。

1週間に5日は来店しているという近くの女性客を始め、常連客が目立つ。初めてという高岡市からの主婦客は「ター

メリックライスや杏仁豆腐もおいしかった。カレーの味はまるやかで、新鮮な野菜は体に良いのではないのでしょうか」と満足そうだった。

農園で作っている野菜を活用でき、ロスがなく、大衆向けのするメニューを提供しようというのが、店づくりのモチーフになった。そして「個性があり、100人のお客様全員が喜んでくなくても、そのうち20人にファンになってもらい、月に何回も足を運んでもらえる店に」という信念を抱く。

さらに同店では単価が安くて、スタッフが手軽にできる1品として「ミニドーナツ」をメニューに加えた。スタンダード、おから、チョコの3種類で、値段は3個100円、10個だと300円。店内で食べることも、お持ち帰りもできる。なかでも「おからドーナツ」はヘルシーとあって、女性客に人気となっている。

外食産業まで事業を拡大し、今では、接客や調理はもちろん、野菜の運搬や店のチラシ配りも障害者が担っており、障害者の自立支援へ大きく前進している。

店の裏にはテント野菜直売所が設置され、近くの主婦たちから喜ばれている。百円均一の無人直売所には、新鮮な無農薬野菜が並ぶ。さらに、スーパーの店頭などでも野菜を販売しているが、「昨年より野菜づくりが上手になったね」、「やっぱり無農薬だから香りも味もおいしいね」など、顧客から大変好評で、畑組のスタッフらも意欲的に作業と取り組んでいる。



お客様に喜んで食べてもらおうと野菜作りに汗を流すスタッフ



新鮮な無農薬野菜のテント直売所

“ホタル博士” と呼ばれて



山中理容院の入り口

山口県東北部に位置する岩国市錦町は、人口約3,400人の山あいの町。町の面積の92%が山林で、昭和40年代後半以降は主産業の林業の衰退で急速に過疎化が進んだ。今、町の再生を目指してテーマタウン「錦町まちぐるみ博物館」事業が進められている。この運営委員長を務めるのが山中哲治さん。山中さんは、町の衰退を憂い30年近くもホタルを養殖して近くの川に放流するなど地道にまちおこしに取り組んできた。博物館事業の発端も山中さんの実績がきっかけになった。

錦町は4年前に岩国市との合併で市の仲間入りをしたが、自然に恵まれた町の風情は今も変わらない。町の中心部にあたる広瀬商店街に山中理容院はある。開業以来60余年、山中さんは2代目。理容いすが2台並ぶこぢんまりした田舎の床屋さんだ。

取材に訪れた10月初旬ある日の昼前、2人の高齢者の男性客がいた。1人がヒゲを剃ってもらいながら山中さんに話しかける。その話のなかに待ち客の1人も加わり3人の会話が進んでいった。世間話から知人のこと、健康のことな

ど話は尽きない。高齢者にとってここは地域の人たちの交流の場であり、心癒せる憩いの場なのである。

店の中に入ると、左側に水槽が置いてあった。ここでホタルの幼虫を飼育して近くの錦川や支流に放流しているのだという。山中さんは、ホタルの生態に詳しいことから地元では“ホタル博士”といわれている。近年はホタルまつりに1万匹を放流するまでになった。店の前には壁面いっぱいを使って「ホタルの一生」と題したホタルの生態を紹介したパネルが目にとまる。飼育を通して調べた生態のこと、産卵から成虫になりわずか10日間の寿命までの過程が詳しく説明してある。

さらに壁面に沿って並べた水槽には、錦川に生息するハヤやウグイなど山中さんが獲ったさまざまな淡水魚が泳ぐ。鰻籠^{うなぎかご}など昔ながらの川魚の漁具も説明つきで数点展示してある。理容客や商店街を歩きかう人から「ホタルとおさかな館」の愛称で親しまれており、最近では町の観光パンフを手に立ち止まって鑑賞してくれる人も増えてきた。「子どもよりもおとなの人に関心があるようで。お互いに川遊びをしたころが



“ホタル博士” と呼ばれている山中理容院店主の山中さん（右）

懐かしいんでしょう」と満足そうに話す。

この町で生まれ育った山中さんは、急激に進む町の過疎化を憂い、「商店街や町全体をもっと元気にしたい」と思い続けてきた。日ごろの思いが、この「おさかな館」に向けられたようだ。

町の過疎化に追い討ちをかけるように昭和55年には旧国鉄のローカル線が赤字廃止路線に指定されるなど条件は悪くなるばかり。幸い根強い存続運動によって昭和62年に錦川鉄道錦川清流線（3セク）として残ったことが町の活性化へのきっかけにもなった。JR岩国駅—錦町駅間32.7キロの山間地を溪流沿いに約1時間かけて走っている。その名も「とことこトレイン」。

鉄道は生き残ったものの、その受け皿がない。ふるさと観光で人を呼び込もうと平成10年に始まったのが「錦町まぢぐるみ博物館」事業で、運営委員長で事業の推進にあたったのが山中さんだった。ふるさとの歴史、文化的な資料を集めた観光資料館の話が出たものの先立つものがない。そこで思いついたのがカネをかけずにすむように商店や民家、空き店舗を活用して時代物や逸品を展示し、商店街を中心に町全体を博物館にするテーマタウンだった。地域ミュージアムの先駆けでもある。

現在、40店舗ある商店のうち14店舗が参加し、町内のウォーキングコースの中に組み込んでいる。江戸期から昭和期にかけて地元で使われてきたもの——江戸時代の手押しポンプ、商家の大福帳やそろばん、大正時代の蓄音機、昭和初期の製菓店の小道具や落雁らくがんの押し型、昭和30年頃まであった映画館の映写機など、各店主ご自慢の逸品が店頭で展示されている。もちろん「ホタルとおさかな館」も



「錦町まぢぐるみ博物館」の参加店に掲げられている看板

その一つだ。

この事業の推進母体になったやましろ商工会錦支部（当時は錦町商工会）の指導員・林節司さんによると、テーマタウンの発想は、「ホタルとおさかな館」がヒントになったのだという。

ホタルまつりや里山ハイキングなど観光客の受け皿づくりに取り組んでおり、町を訪れる人も年間1万人を越えたという。九州や遠くは関東からも旅行会社のツアー客や修学旅行生が立ち寄るようになった。山中さんは、「町に活気が少しずつ戻ってきたように感じます。もっと核になるものをつくり広げて、ふるさとの素朴さを発信していきたい」と、まちおこしの仕掛け人“ホタル博士”は力強く話した。



店の壁面には「ホタルの一生」のパネルのほか、ホタルの幼虫や錦川で獲った魚の水槽、漁具類が展示されている

●●●●● 特相員だより ●●●●●



新米相談員は「日々、勉強…」

三重県理容生活衛生同業組合 経営特別相談員

川村 晃一さん

私が特相員に就任したのは、平成12年、組合の青年部長の時でした。当時、所属する津支部にはベテラン特相員が活躍されており、人柄もよく信頼も厚いため、長らく金融業務はすべてその方にお任せしていました。

4年ほど前、初めて「衛経」の申込を扱わせていただきましたが、支部長に就任して間もない頃で、執務の合間をみて申込人の面接を行ったものの、肝心の内容を聞き忘れ、改めて電話で聞き直すなどして書類作成に手間取り、貸付決定がずいぶん遅れてしまったのを記憶しています。その後も、日々勉強の毎日でした。

推薦事務の件数を重ね、生活衛生営業指導センターの研修会で最新の情報を習得し、ようやく支部員の相談に対して適切な指導が可能になりました。

日本政策金融公庫のご援助もあり、最近では貸付の決定が速やかで、申込

人さんには大変喜んでいただいています。また、相談を受けた半数以上の支部員さんから具体的な融資の申込があり、私も非常に嬉しく思っています。

前述の先輩は「小規模の店舗が多い理容業にとって『衛経』は身の丈にあった、とても利用しやすい制度です。改装等の際には、ぜひご相談してください」と言って、普及に努められました。そういった融資制度の存在を十分に周知している支部員さんが多いことは、後をお受けした私にとっては、非常にありがたいことでした。

先ごろの研修会では、利用件数が減少すると制度自体の存続が危ぶまれるとのお話がありました。ありがたいことに当支部では毎年コンスタントにご利用があります。不況と呼ばれて久しい中、設備投資に目が向くのは営業意欲旺盛であると推察し、少しばかりの安堵と希望を見出している昨今です。

生活衛生関係営業（飲食店営業・喫茶店営業・冰雪販売業・食肉販売業・食鳥肉販売業・旅館業・浴場業・クリーニング業・興行場営業・理容業・美容業）を営む皆さまへ

生活衛生融資のごあんない

ご融資の種類	お使いみち	ご融資の限度額
一般貸付	設備資金	7,200万円～4億円（業種により異なります）

【振興計画の認定を受けている生活衛生同業組合の組合員の皆さまへ】

ご融資の種類	お使いみち	ご融資の限度額
振興事業貸付	設備資金	1億5,000万円～7億2,000万円（業種により異なります）
	運転資金	5,700万円
生活衛生セーフティネット貸付 （経営環境変化資金・金融環境変化資金）	運転資金	経営環境変化資金：振興運転資金とは別に5,700万円 金融環境変化資金：別枠4,000万円

生活衛生同業組合等の経営指導を受けている方にご利用いただける生活衛生改善貸付（無担保・無保証人）もお取扱しています。



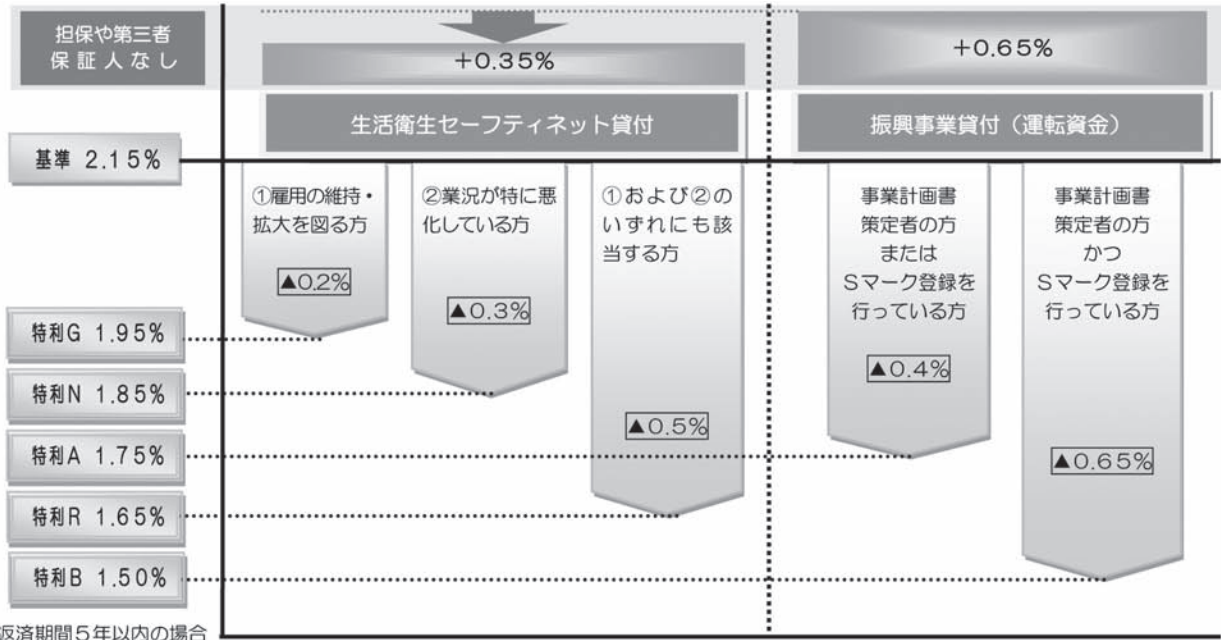
くわしくは、日本政策金融公庫各支店（国民生活事業）までお気軽にお問合せください。（<http://www.k.jfc.go.jp/>）



日本政策金融公庫
国民生活事業

年末資金のご準備はお済みですか？

経済対策により運転資金の利率がお得になっています！！



	生活衛生セーフティネット貸付	振興事業貸付（運転資金）
ご利用いただける方	社会的、経済的環境の変化等により、一時的な業況、資金繰り等の悪化を来している方	振興計画の認定を受けた生活衛生同業組合の組合員の方
ご融資額	5,700万円以内	5,700万円以内
ご返済期間	8年以内	7年以内
利率（年利）	1.65～2.60%	1.50～3.80%

(注) お申込の際は、「振興事業に係る資金証明書」が必要となります。

おまとめ融資

日本公庫 国民生活事業のお借入残高を一本化する「おまとめ融資」を取扱っています。

「おまとめ融資」のご利用により、返済計画が立てやすくなり、月々の返済負担の軽減にもなります。

※生活衛生貸付以外のお借入残高を一本化することはできません。

※お借入残高や新たなお借入の金額、ご返済期間によっては元金返済負担が軽減されない場合があります。

- ご注意**
- ※利率は平成22年11月11日現在のものです。
 - ※ご返済期間等によって異なる金利が適用されます。
 - ※金利は金融情勢によって変動いたしますので、お借入金利は、記載されている金利とは異なる場合がございます。
 - ※担保や保証人については、お客さまのご要望に弾力的に対応します。
 - ※審査の結果、お客さまのご希望に沿えないことがあります。

平成22年 秋の叙勲・褒章受章者

平成22年秋の叙勲・褒章の受章者が11月3日付けで発令されました。そのうち、生活衛生功労関係の受章者（叙勲27名、褒章2名）を掲載しました。おめでとうございます

◆叙勲（敬称略・50音順）

◇…旭日中綬章…◇

- ▽三根 卓司 = 元・(社)全国生活衛生同業組合中央会理事長
現・全日本美容業生活衛生同業組合連合会理事長（鹿児島県）

◇…旭日双光章…◇

- ▽石渡 祥議 = 現・岐阜県中華飲食業生活衛生同業組合理事長
- ▽岩下 昭 = 現・山梨県クリーニング生活衛生同業組合理事長
- ▽金津 博 = 元・島根県料理業環境衛生同業組合理事長
- ▽小坂 章 = 現・富山県中華料理生活衛生同業組合理事長
- ▽後藤 登 = 現・宮城県公衆浴場業生活衛生同業組合理事長
- ▽下瀬 重次 = 元・熊本県社交飲食業生活衛生同業組合理事長
- ▽田中 稔 = 現・佐賀県食肉生活衛生同業組合理事長
- ▽田部井高四 = 元・栃木県クリーニング業生活衛生同業組合理事長
- ▽出島 啓雄 = 元・石川県飲食業生活衛生同業組合理事長
- ▽中谷 順一 = 現・和歌山県美容業生活衛生同業組合理事長
- ▽夏目 正也 = 現・長野県公衆浴場業生活衛生同業組合理事長
- ▽松岡多加士 = 現・愛媛県食肉商業生活衛生同業組合理事長
- ▽柳 英明 = 現・大分県クリーニング生活衛生同業組合理事長

- ▽山口 典之 = 現・福井県料理業生活衛生同業組合理事長

- ▽山本 登 = 元・東京都社交飲食業生活衛生同業組合理事長

- ▽吉山トミ子 = 現・沖縄県美容業生活衛生同業組合理事長

- ▽鷺谷 一四 = 現・全国理容生活衛生同業組合連合会副理事長（秋田県）

- ▽渡邊 志雄 = 元・東京都美容生活衛生同業組合理事長

◇…旭日単光章…◇

- ▽秋山 幹夫 = 現・静岡県鮭商生活衛生同業組合副理事長

- ▽安部金次郎 = 現・東京都飲食業生活衛生同業組合副理事長

- ▽後藤 進 = 元・静岡県料理業生活衛生同業組合副理事長

- ▽高垣 榮三 = 現・大阪府中華料理業生活衛生同業組合副理事長

- ▽永山 勝昭 = 現・青森県料理飲食業生活衛生同業組合理事長

- ▽藤井 勇 = 元・愛知県喫茶環境衛生同業組合副理事長

- ▽山神 和見 = 元・香川県美容業生活衛生同業組合副理事長

- ▽吉田 英男 = 現・兵庫県理容生活衛生同業組合副理事長

◆藍綬褒章（敬称略・50音順）

- ▽倉本 和義 = 現・全国飲食業生活衛生同業組合連合会副会長（広島県）

- ▽前田 孝二 = 現・愛知県飲食生活衛生同業組合理事長

せいえい 掲示板

♠ トコジラミ駆除対策を政府に要望

(社)日本観光旅館連盟は10月18日、「トコジラミ駆除対策の要望について」と題する要望書を政府に提出した。

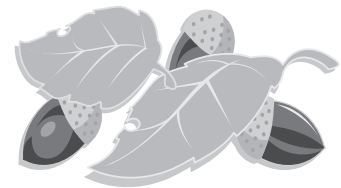
この要望書は、近年の訪日外国人の増大、地球温暖化などの影響により、従来の「温帯トコジラミ」に加えて「熱帯・亜熱帯トコジラミ」が宿泊施設に持ち込まれる被害が増えているため。同連盟では「トコジラミの被害がこれ以上拡大した場合、日本観光がイメージダウンになるばかりか、宿泊施設としては外国人客の受け入れが消極的にならざるを得ず、また国民生活への影響も出てくること懸念される」としている。

政府に対する要望書の内容は次のとおり。

- ①専用の駆除剤の開発（承認）と民間でも駆除できる体制の整備

- ②特定発生地域からの入国者に対する空港での消毒徹底
- ③相談窓口の開設及び駆除対策マニュアルの作成・配布
- ④消毒費用の補助
- ⑤風評被害対策
- ⑥海外事例の情報収集

全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会においても、対策マニュアルの作成などについて今後取り組む予定としている。



♣ 銭湯の魅力之歌と体操でPR

来春の九州新幹線鹿児島ルート全線開通を控えて観光客増を見込んでいる鹿児島県公衆浴場業生活衛生同業組合は、ほとんど天然温泉を使用している県内銭湯の魅力をもPRする歌「銭湯へ行こう～気分は上々」を制作した。また、曲に合わせ、背中や頭を洗うしぐさを取り入れた健康体操も作った。

同組合では11月3日、「おはら祭り」に合わせて鹿児島市の鹿児島商工会議所ビル前で「銭湯フェスティバル」を開き、来場者は歌と足湯を楽しんだ。



平成21年度 生活衛生関係営業経営実態調査について

平成22年11月に厚生労働省健康局が取りまとめた、平成21年度生活衛生関係営業経営実態調査について、その概要をご紹介します。

生活衛生関係営業経営実態調査は毎年3業種を調査対象としており、平成21年度は、「飲食店営業（中華料理）747施設」「食鳥肉販売業275施設」「食肉販売業831施設」について調査を実施しました。

表1 経営主体別施設数の構成割合 (%)

	中華料理	食鳥肉	食肉
総数	100.0	100.0	100.0
個人経営	60.9	54.2	40.7
株式会社	18.9	25.8	32.7
有限会社	20.1	18.9	26.0
その他	0.1	1.1	0.6

飲食店営業（中華料理）について

中華料理の経営主体をみると、個人経営が60.9%を占め3業種の中で最も高く、次いで有限会社が20.1%、株式会社が18.9%となっています。（表1）

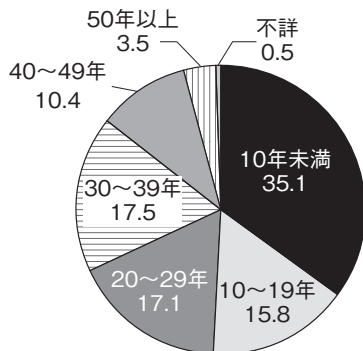


図1 営業年別施設数の構成割合 (%)

営業年別に全体の施設数の構成割合をみると、10年未満が35.1%と約3割を占め、30～39年が17.5%となっています。（図1）

経営者の年齢階級について総数をみると、60歳代が31.2%と最も高く、次いで50歳代が22.9%、40歳代が18.9%となっています。また、個人経営では60歳代が37.4%となっており、株式会社や有限会社と比べ高くなっています。（表2）

表2 経営者の年齢階級別施設数の構成割合 (%)

	総数	個人経営	株式会社	有限会社
総数	100.0	100.0	100.0	100.0
30歳未満	3.6	1.8	12.1	1.3
30～39歳	13.0	7.5	24.1	19.3
40～49歳	18.9	17.4	22.0	20.7
50～59歳	22.9	25.5	15.6	21.3
60～69歳	31.2	37.4	17.7	25.3
70歳以上	8.0	9.2	0.7	11.3
不詳	2.4	1.3	7.8	0.7

経営上の問題点では、客数の減少が73.5%と最も高く、次いで材料費の上昇が39.5%となっており、今後の経営方針では、食事メニューの工夫が50.7%と最も高くなっています。（表3）

表3 経営上の問題点、今後の経営方針（複数回答）

経営上の問題点	今後の経営方針
客数の減少(73.5%)	メニュー工夫(50.7%)
材料費の上昇(39.5%)	接客の充実(36.7%)
客単価の減少(38.8%)	広告等の強化(21.2%)
立地条件悪化(22.0%)	価格の見直し(17.4%)
光熱費の上昇(20.6%)	特になし(16.2%)

食鳥肉販売業について

食鳥肉販売業の経営主体をみると、個人経営が54.2%と最も高く、次いで株式会社が25.8%、有限会社が18.9%となっています。（表1）

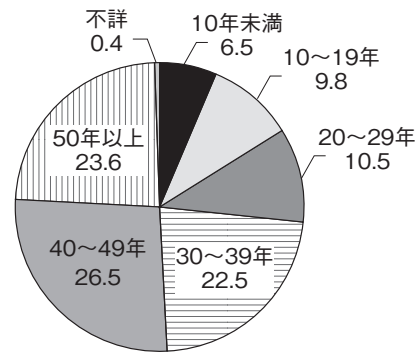


図2 営業年別施設数の構成割合 (%)

営業年別に施設数の構成割合をみると、40～49年が26.5%と最も高く、次いで50年以上が23.6%

と3業種の中で最も高くなっています。(図2)

表4 経営者の年齢階級別施設数の構成割合 (%)

	総数	個人経営	株式会社	有限会社
総数	100.0	100.0	100.0	100.0
30歳未満	0.7	-	-	3.8
30~39歳	4.7	2.0	9.9	5.8
40~49歳	8.4	7.4	9.9	9.6
50~59歳	21.5	16.8	35.2	17.3
60~69歳	40.7	46.3	32.4	34.6
70歳以上	22.9	26.8	11.3	26.9
不詳	1.1	0.7	1.4	1.9

経営者の年齢階級について総数をみると、60歳代が40.7%と最も高く、次いで70歳代が22.9%、50歳代が21.5%となっています。また、個人経営をみると、60歳以上では73.1%と約7割以上を占めており、経営者は高齢化の状況にあるといえます。(表4)

表5 経営上の問題点、今後の経営方針 (複数回答)

経営上の問題点	今後の経営方針
客数の減少(64.7%)	接客の充実(26.2%)
施設の老朽化(30.5%)	特になし(24.7%)
材料費の上昇(28.7%)	価格の見直し(18.9%)
立地条件悪化(17.1%)	施設等の改装(14.9%)
他経費の上昇(14.9%)	廃業(14.2%)

経営上の問題点では、客数の減少が64.7%と最も高く、次いで施設・設備の老朽化が30.5%となっており、今後の経営方針では、接客サービスの充実が26.2%と最も高くなっています。(表5)

食肉販売業について

食肉販売業の経営主体をみると、個人経営が40.7%と最も高く、次いで株式会社が32.7%、有限会社が26.0%となっています。(表1)

営業年別に施設数の構成割合をみると、40~49年が21.9%と最も高く、次いで50年以上が21.5%となっています。(図3)

経営者の年齢階級について総数をみると、60

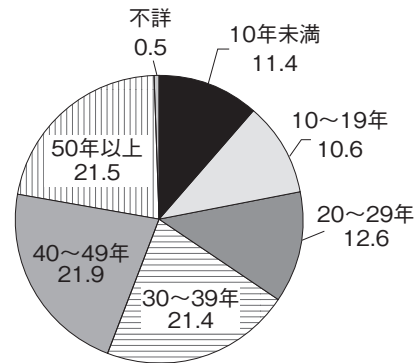


図3 営業年別施設数の構成割合 (%)

歳代が35.6%と最も高く、次いで50歳代が23.2%、70歳以上が18.5%となっています。また、個人経営では60歳代が40.8%となっており、株式会社、有限会社ともに60歳代が高くなっています。(表6)

表6 経営者の年齢階級別施設数の構成割合 (%)

	総数	個人経営	株式会社	有限会社
総数	100.0	100.0	100.0	100.0
30歳未満	1.2	-	3.3	0.5
30~39歳	6.0	2.4	11.0	5.6
40~49歳	13.5	8.3	18.4	15.7
50~59歳	23.2	24.0	22.1	23.1
60~69歳	35.6	40.8	27.6	37.5
70歳以上	18.5	23.1	13.6	17.6
不詳	1.9	1.5	4.0	-

経営上の問題点では、客数の減少が69.1%と最も高く、次いで施設・設備の老朽化が33.1%となっており、今後の経営方針では、接客サービスの充実が31.8%と最も高くなっています。(表7)

表7 経営上の問題点、今後の経営方針 (複数回答)

経営上の問題点	今後の経営方針
客数の減少(69.1%)	接客の充実(31.8%)
施設の老朽化(33.1%)	特になし(21.1%)
立地条件悪化(19.7%)	価格の見直し(20.1%)
材料費の上昇(17.9%)	施設等の改装(16.0%)
他経費の上昇(14.7%)	広告等の強化(14.0%)

生活衛生関係営業の景気動向等調査結果

日本政策金融公庫 国民生活事業本部

生活衛生融資部 生活衛生情報支援グループ 中塚 博和

生活衛生関係営業の景気動向等調査は、(株)日本政策金融公庫国民生活事業が(財)全国生活衛生営業指導センターに委託して、生活衛生関係営業の景気動向や設備投資動向などを把握するため、四半期ごとに実施しているものです。今回は、2010年7～9月期の調査結果の中から一部をご紹介します。

調査は全国9業種3,220企業を対象として9月上旬に個別訪問面接により実施したものです。

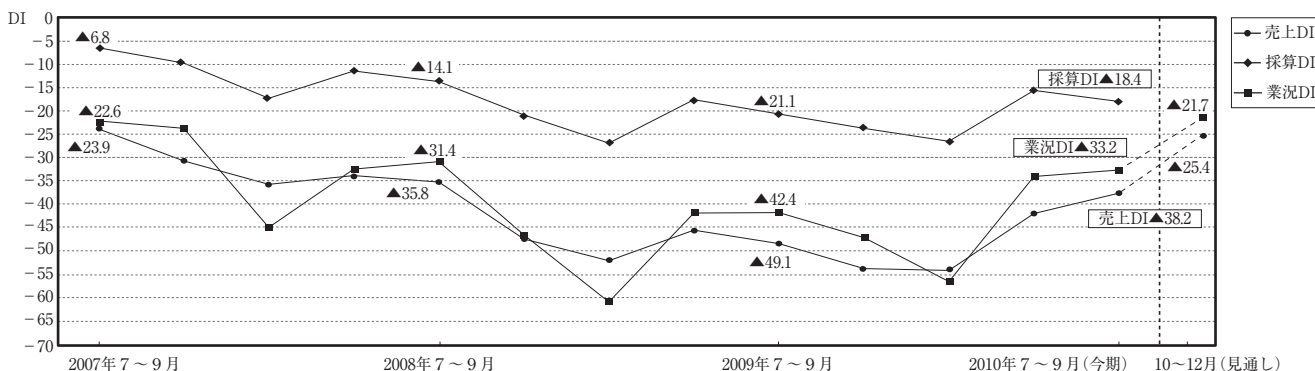
～依然として厳しいものの、緩やかながら持ち直しの動きがみられる生活衛生関係営業の景況～

今期(2010年7～9月期)の売上、採算、業況の各DIは、▲38.2(前期比4.4ポイント上昇)、▲18.4(同2.4ポイント低下)、▲33.2(同1.4ポイント上昇)となり、採算を除く2項目で上昇しました。前年同期に対しては、売上DIは10.9ポイント、採算DIは2.7ポイント、業況DIは9.2ポイントそれぞれ上昇しました。売上DIは2期連続、採算DI、業況DIは3期連続で前年同期を上回りました。

生活衛生関係営業の景況は、依然として厳しいものの、緩やかながら持ち直しの動きがみられます。

※DI=良い「増加・黒字・好転」企業割合-悪い「減少・赤字・悪化」企業割合

図1 売上DI、採算DI、業況DIの推移

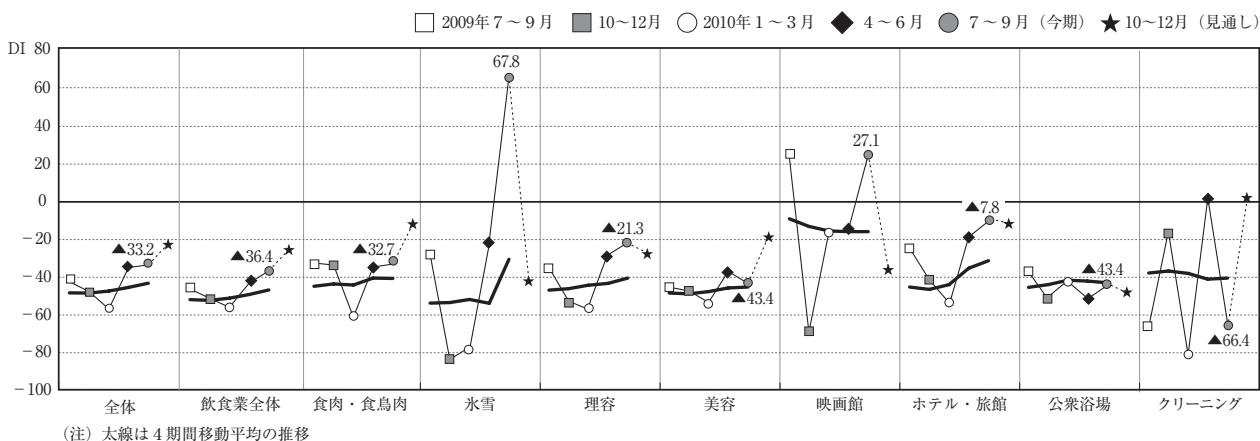


業況DIは、前期に比べ「美容業」「クリーニング業」を除く7業種で上昇しました。特に「冰雪販売業」では前期から89.8ポイント上昇の67.8となり、比較可能な1997年4～6月期以降で最高の水準となりました。

4期間移動平均でみると、「公衆浴場業」で低下、「食肉・食鳥肉販売業」「映画館」で横ばいの一方、他の6業種は上昇しました。

来期の見通しは、「食肉・食鳥肉販売業」「美容業」「クリーニング業」「飲食業」を除く5業種で低下を見込んでいます。今期、猛暑の影響もあり大幅に上昇した「冰雪販売業」は110.2ポイントの低下、季節変動の大きい「クリーニング業」は70.8ポイントの上昇を見込んでいます。※4期間移動平均とは、各調査時点を含む直前4期間の平均であり、季節変動の影響のない全体的な傾向をみるもの。

図2 業種別業況DIの推移



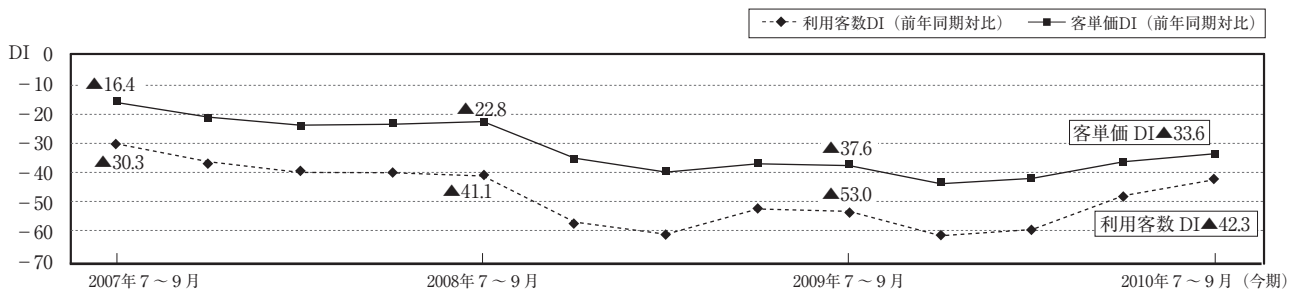
(注) 太線は4期間移動平均の推移

利用客数DIは、前期から5.4ポイント上昇して▲42.3となり、前年同期に対しては10.7ポイント上回りました。3期連続で前年同期の水準を上回りました。

客単価DIは、前期から2.7ポイント上昇して▲33.6となり、前年同期に対しては4.0ポイント上回りました。2期連続で前年同期の水準を上回りました。

※利用客数DI=前年同期対比「利用客数増加」企業割合-「利用客数減少」企業割合
客単価DI=前年同期対比「客単価上昇」企業割合-「客単価低下」企業割合

図3 利用客数 DI、客単価 DI の推移



今期（2010年7～9月期）に設備投資を行った企業の割合は、10.8%と前期（11.2%）に比べ0.4ポイント低下しましたが、前年同期比では0.2ポイント上昇しました。4期間移動平均でみると、2007年10～12月期以降、下降が続いていましたが、2009年4～6月期以降は緩やかな上昇が続いています。生活衛生関係営業の設備投資は、下げ止まり感はあるものの、依然として低い水準となっています。

業種別に設備投資を実施した割合を高い順にみると、「映画館」30.5%、「ホテル・旅館業」26.7%、「公衆浴場業」21.3%となっています。前年同期の水準を上回ったのは、「理容業」「美容業」「飲食業」を除く6業種でした。特に「映画館」は1997年4～6月期以降で最高水準となり、2期連続で過去最高の水準を更新しました。

図4 設備投資実施割合の推移

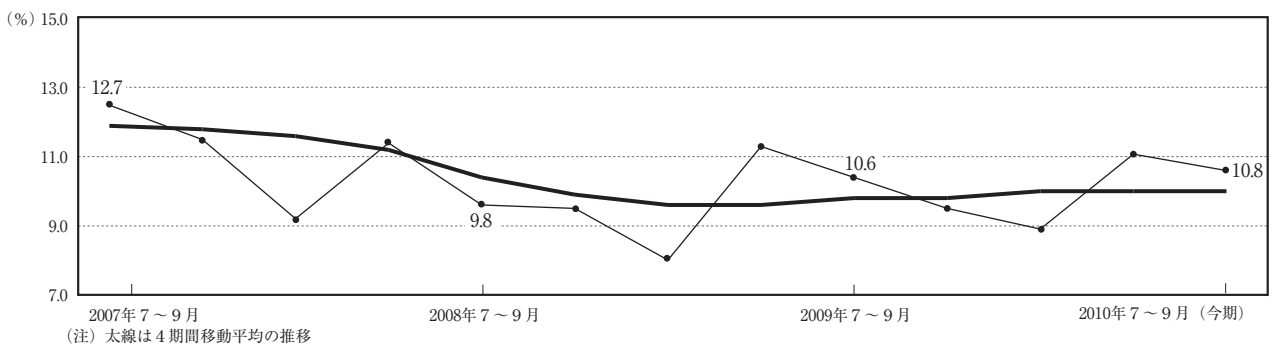
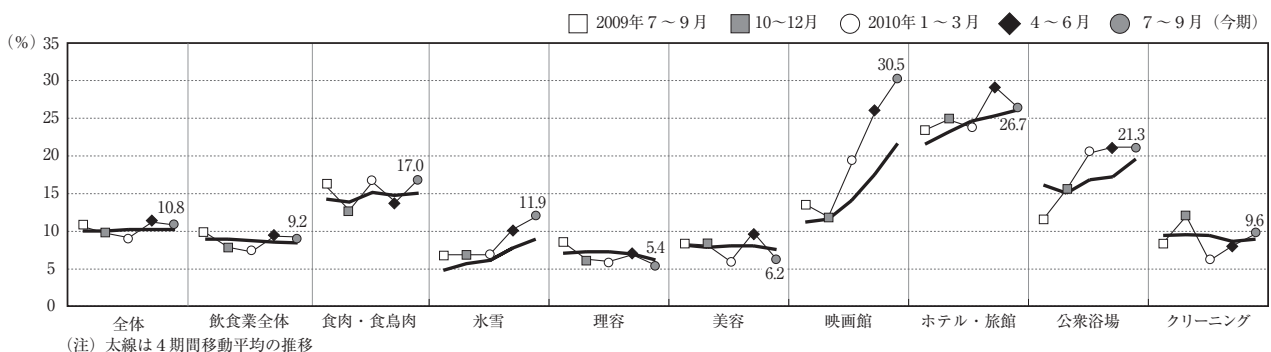


図5 業種別設備投資実施割合の推移



多重債務問題と消費生活相談窓口

＜(社)全国消費生活相談員協会 消費生活専門相談員 佐々木真知子＞

はじめに

多重債務とは、借金を返済するために複数の金融会社から繰り返し借金をして、利息もかきみ自己の収入では支払いきれないほど大きくなった債務のことを言います。

貸金業の始まりは昭和30年代に「勤め人の信用貸し」や「団地金融」等の名称で「無担保・無保証」、「即時融資」というスタイルで発生しました。その後昭和40年代になるとサラリーマンを対象にした事業者が多いことから「サラリーマン金融」と呼ぶ時代もありました。

★多重債務問題の深刻化

多重債務になる消費者金融の利用者は、当初は収入の減少や物品購入等が多く、返済困難になると借金返済のための借入れが多くなる状況でした。

金融広報委員会のホームページより（表1）、(株)日本信用情報機構（2010年5月現在）によれば、消費者金融利用者は約1,900万人、多重債務者（消費者金融5社以上の利用者）は100万人を超えています。

表1 多重債務の現状

消費者金融貸付残高	約 13.4 兆円
消費者金融利用者	約 1,900 万人
消費者金融 5 社以上の利用者	約 110 万人 (平均借入残高 250 万円)
消費者金融利用者の 3 ヶ月以上延滞者	約 465 万人

資料：(株)日本信用情報機構（2010年5月現在）

特定非営利法人自殺対策支援センターには、年間自殺者3万人超10年連続とありました。また、警察庁統計資料平成22年5月発表によれば、年間8,000人の人が経済苦を理由に自らの命を絶っているとあり、相談窓口にアクセスできているのは、わずか2割に過ぎず、人知れず悩み

を抱え込んでいる人たちを相談窓口適切に誘導し、生活再建も含めて総合的な問題解決につながる仕組みと体制を整備することが重要と多重債務問題改善プログラムが策定されました。

★過払い金返還請求の急増

平成18年1月最高裁判所が貸金業規正法43条に関し、任意金利ゾーンでの利息支払いの任意性を事実上否定する判決により、その後の利息返還請求の急増に繋がりました。当時の金利はいわゆるグレーゾーン金利と言われ、出資法上限金利29.2%に近い金利での貸付が多くありました。

＜事例1＞ 「事業がうまくいかず、夫が生活費を消費者金融から借りていた。現在は夫婦二人の年金を合わせても10万円たらず。10年以上高金利で返済してきたが、一向に元金が減らない。支払い過ぎた利息を返還してもらえないか。」

消費生活相談窓口には、＜事例1＞のように高金利で支払った利息（過払い金）の返還手続きについて相談が多く寄せられるようになりました。相談窓口相談する事は勇気のいることですが、今一度利息を見直すことで、多重債務から脱出することができる場合もあります。しかし、近くの相談窓口相談せずに広告を見て、思わぬ被害に遭うケースもあります。(社)全国消費生活相談員協会発行「こんな相談ありました!!」から紹介します。

＜事例2＞ 8年前から利息28%前後で数社から借入れと返済を繰り返した。債務整理を委任した弁護士は、最近の借入れを無視し、過去の過払い金請求だけしかしない。

＜事例3＞ ネットで見つけた弁護士に任意整

理を委任。契約書がなく、問い合わせたら、解決していないのに債務全体額の21%を報酬請求するというメールが届いた。等々の相談も寄せられました。

日本弁護士連合会、日本司法書士連合会では「債務整理の処理に関する指針」を作っています。



(社)全国消費生活相談員協会が作成した「こんな相談ありました vol.9.10」

★貸金業法が改正されました

返済しきれないほどの借金を抱えてしまう「多重債務者」の増加が、深刻な社会問題（「多重債務問題」）となったことから、これを解決するため、平成18年、従来の法律が抜本的に改正され、今年平成22年6月18日に施行されました。

主な改正点は

- ①総量規制：借りすぎ、貸し過ぎの防止
 - ・借入残高が年収の3分の1を超える場合、新規の借入れができなくなります。
 - ・借入れの際に、基本的に「年収を証明する書類」が必要になります。
- ②上限金利の引き下げ
 - ・法律上の上限金利が、29.2%から、借入金額に応じて15%～20%に引き下げられます。

（利息制限法によって、借入額が10万円未満は年利20%、10万円以上100万円未満は18%、100万円以上は15%）

最近では、多重債務の相談は減少傾向にありますが、多重債務者を狙った新しい手口も見られます。

PIO-NET（パイオネット）（注）に寄せられた近年の相談件数は表2のとおりです。

表2 PIO-NETに寄せられた相談件数の推移

年度	2005	2006	2007	2008	2009	2010
相談件数	63,901	80,088	90,097	95,160	77,850	29,945 (前年同期 30,941)

相談件数は2010年10月12日現在

現金を必要としている消費者が、「即現金化」といった広告をきっかけに、代金を後払いで自分の欲しい金額分の金貨等を購入する。その金貨等を別の買取業者にすぐに転売し、現金化するという仕組み。しかし消費者が受取る金額は購入代金より少なく、かえって債務が膨らんでしまう危険性がある手口もでてきます。

★解決には4つの方法があります

裁判所を利用する方法：自己破産、個人再生、特定調停。

裁判所を利用しない方法：任意整理。

いづれにしても解決できないことはないのので、悩んでいる方を見かけたら、早めに消費生活センター、弁護士会、司法書士会、法テラスにご相談される方法を情報提供して欲しいと思います。

（注）PIO-NETパイオネットとは、全国消費生活情報ネットワーク・システム。国民生活センターと全国の消費生活センターをオンラインネットワークで結び、消費生活に関する情報を蓄積しているデータベースのこと。

職人の技、積極アピール

長引く不況による洗濯需要の落ち込みや、石油製品の急激な値上げなどクリーニング業界を取り巻く環境は年々厳しさを増している。そんな中、北海道クリーニング生活衛生同業組合（以下組合と表記）は染み抜き実演などの地域密着型のイベントやプラスチックハンガーのリユースなど業界の活性化に向けた多彩な事業を展開している。「これからのクリーニング業は、職人の技を積極的にアピールしていく時代」と語る小池広昭理事長に、組合の取り組みと今後の展望などを伺った。

◆ガイドブックで苦情に対応

組合は昭和32年に設立された「北海道クリーニング環境衛生同業組合」が前身。法律の一部改正で平成13年に現在の法人名に名称が変わった。札幌、小樽、函館、帯広、釧路など全道に11の支部があり、組合員は今年3月末現在で447人。

「これまで組合の仕事は、道や指導センターの下で、組合員

が健全で衛生的な営業ができるよう導いていくことが主体で、物足りなさがあった。組合は10年ほど前にPR事業推進協議会を作り、のぼりの無料配布など需要喚起に向けた取り組みを展開している。また、トラブルが起きた際のガイドブックを作り、それに基づいた講習会なども行っている」と小池理事長は「行動する組合」を強調する。

クリーニング需要は平成4年をピークに年々減少傾向にある一方、新素材のファッション衣類の普及で、クリーニング業者に責任がない場合でもクレームが起きるケースが多発している。組合は平成16年3月にクレーム問題の解決やトラブルの未然防止を狙いとした「製造ミスによる問題衣料のトラブルガイド」を発行し組合員に配布。昨年12月には4冊目となる「消費者の期待を裏切る衣料ファッションのエコ品質を考える トラブルガイドブックパートⅣ」を作り、問題が起きやすい衣類に関する情報収集と提供を継続的に行っている。

◆特殊品を需要喚起の起爆剤に

一方、需要喚起に向けた取り組みとして、今年度から計画を進めているのが毛皮、ぬいぐるみ、着物、布団、カーペット、

椅子といった「特殊品」のクリーニングメニュー拡大・普及事業だ。

「個人消費の落ち込みで、自分で洗えるものは自分で洗うといった人が増えている。だからこそ、特殊品をメニューに加えることで、需要喚起の起爆剤にしたい」と小池理事長は説明する。

ただ、特殊品のクリーニングは中小や零細店では、対応できない店も多い。そのような場合は、特殊品を専門にクリーニングしている業者に外注に出すなど、組合のネットワークや情報をフルに生かすことで対応していくのだという。「そのためにも、組合員同士が連携を取り、情報交換を行うことが必要。今後は、東京の専門家と一緒に地方の支部に出向き説明していく予定で、組合員とひざを交えながら需要喚起に向けた意見を交わしていきたい」と力を込める。



小池広昭理事長



4冊目を迎えた「トラブルガイドブック」

◆ハンガーのリユース実験

石油製品が高騰するなか、業界が力を入れているのがコスト削減の取り組みだ。同組合が昨



今年7月に札幌で行われた業者大会

◆職人技を地域の人に アピール

地域のイベントなどに参加し、染み抜きなどの職人の技を披露するなど地域と密着した動きも活発だ。旭川や釧路の支部では、公園やスーパーのイベントに参加して、染み抜きの実演で職人の技を披

露する活動を続けている。

最近では、9月29日の「クリーニングの日」にちなみ、北見支部の組合員が、地元の消費者協会の会員を招いた工場見学会を開催。1日700～800点の衣類を扱う工場内で、洗浄機や乾燥機、ワイシャツのプレス機などを見学。アイロン掛けや染み抜きなどプロの技に参加者から歓声の声が上がった。

こうした積極的な取り組みは、札幌を始め各地で行われており、函館支部では毎年、小学生を招待して工場見学を行う組合員もいる。「クリーニングにクレームはつき物ですが、店の

日常をお客様に見てもらうことが、クリーニングへの理解を深めてもらうことにつながる」と小池理事長は話す。

仕事を通して、社会に貢献しようという動きもある。小樽支部では、毎年、敬老の日になみ、市が運営する老人福祉施設の毛布を無料でクリーニングする社会貢献活動を続けて喜ばれている。

今後の目標は、組合員の増強だ。道内のクリーニング店の組合加入率は4割ほど。「大変な時代だからこそ、多くの経営者が情報を欲しがっています。一人で悩まないで一緒に問題を解決していきたい。組合には、青年部もあり、若い人たちが活躍している。彼らのパワーにも期待したいですね」

組合の挑戦はこれからも続く。



消費者への理解を深めてもらう工場見学会

組合情報

住 所 北海道札幌市東区北14条東12丁目1の3
理事長 小池 広昭氏
職員数 3人
電 話 011・731・6700

年9月に行った経営実態等に関するアンケート調査の結果では、回答した164社中87.2%がプラスチックハンガーの回収に取り組み、このうち76.4%を再使用していることがわかった。

また、昨年度は道の助成を受け、プラスチックハンガーリユースのモデル事業も実施した。回収したプラスチックハンガーを専用の薬剤で洗浄、殺菌し衛生水準が保てているかを検証するもので、組合員26人が参加。実験では38,917本のハンガーが回収、洗浄され、このうち再利用されたものは35,475本に上った。

組合では、こうした結果などを踏まえ、今年度、業界や学識経験者や行政、リサイクル業者らを交えた「クリーニング包装資材等のリサイクルに係る実施検討委員会」を組織。効果的なリサイクル推進方策について年度内に報告書を取りまとめる計画だ。

再考 和のこころ

世相ウォッチャー 更科 ケイ

草主人従の思想が

根づいていた日本

櫛を切るバカ

名古屋でCOP10が開か

れ、生物多様性の議論が紛糾した。江戸しぐさの中に「草主人従」という言葉がある。自然を主人と考え、人間はそれに従うべきであるという考え方だという。四季がはっきりしている島国日本では、昔から生活の中に旬を取り入れ、季節ごとの楽しみを育んできた。

江戸の町には櫛の木が多く植えられていたという。櫛は落葉高木なので秋には落ち葉が積もり、雨樋が詰まる原因となる。そこで、櫛を植えている家は竹製のふたが付いた櫛桶を備え付けていたそうだ。手立てを講じて木陰を作って夏を涼しく過ごし、火事ときは

防火の役割をもたせて家を守ってきた。ところが、明治になると安いブリキの桶に取って

代わり、多くの櫛が切り倒された。

そんな様子を見た古老が、「櫛を切るバカ」と嘆いたという。今年の夏は例年のない猛暑だった。江戸の町のように櫛並木があれば、もっと涼しかったかもしれない。それでも、ちゃんと秋は来た。

初物好きの江戸っ子

いまは新蕎麦の季節。初物好きの江戸の人たちは、初鰹と同じくらい新蕎麦を好んだという。店の暖簾をくぐると、「新蕎麦」の文字が目飛び込んでくる。江戸時代の初鰹は高価なものだったが、新蕎麦の値段は変わらない。そこが庶民の食たる所以だろう。この

時期の蕎麦屋は江戸も東京も客が多くなる。蕎麦屋では昼間からお酒が飲める。これは昔からそうだが、込み合う昼時が過ぎたころ、暖簾をくぐって

板わさ、玉子焼き、そば味噌などをつまみながら日本酒をいたたく。ちよつと贅沢な気分を味わえる。おいしい蕎麦屋にはおいしい酒があるという。たしかに、筆者の少ない経験の中だが、店で出すつまみに合ったお酒をそろえている店が多い。

江戸の生活・文化を切り

取った落語に『時蕎麦』という演目がある。このほかにも、落語の中にはよく蕎麦を食べるシーンが出てくる。それほど落語家と蕎麦は縁が深い。ある落語家は、蕎麦屋で飲むと

き、ざる蕎麦やもり蕎麦に日本酒をかけて麵をほぐしながら食べるという話をしていた。試したことはないが、蕎麦をつまみに飲むのもおつなものだろう。

昔、年末の年越し蕎麦を寿命蕎麦と呼んで長寿を願ったという。蕎麦に含まれる栄養素ルチンやコリンには血液をきれいにしたり、動脈硬化を防いだりする効果があるので、化学的にも理にかなった願いだった。蕎麦を食べて細く長く、そして健康的に生きたいものだ。



いつもかあさん、ときどきライター



頑張る私を

誰かほめて！

小学生の作文コンクールの応募作品を第一次審査する機会があった。雑な字で「楽しかったです」とおどろきな感想を並べた作品も、「早く遊びに行きたいと思いながら書きました」感が満載で、どこかほのぼのさせられる。もつとも、これが我が子なら一から書き直しを命じているところだ。

改めて、自分の体験から生まれる思いを、稚拙でも自分の言葉で表現した作品は、深く心に残った。原稿を書いてお金を頂戴している身の恥をさらすようだが、これがなかなか難しい。先日、この恥を実感する出来事があった。

夫の父が体調を崩した。入院先は、自宅から遠く離れた持病の専門医のいる病院。義母も高齢であり、日中、比較的自由に動ける私

が、車で片道一時間半の道のりを日参する事態となった。渋滞を抜けて病院にたどり着いても、義父は無言で空虚な目を天井に向けているばかり。へろへろになつて帰宅すれば、部屋干しの洗濯物が激しく消毒液のにおいを放ち、夕食は出来合いの惣菜続きで子どもたちからブーイング。これで痩せない自分がまた悲しい。

ある時、病院で入院生活のアドバイスを担当されている相談員さんが「佐藤さん、本当に頑張っておられますね。自分で自分をほめてあげて下さいね」と言っ

て下さった。ありがとうございます。います。いや、何か違うぞ。そうだ、私は誰かにほめられたいのだ。義母や口うるさい親戚のおばさんに「カヲルさんは献身的な良い嫁だ」と言われたい。「ガソリン代の足しに」と金一封でももらえればなおよい。自分以外の人にほめてもらってこそ、頑張った甲斐があるうというものではなかるうか。

ここで思い出したのが、昔、働く若い女性向けの誌面を担当していた時によく使った「頑張った自分へのご褒美として」という言葉。

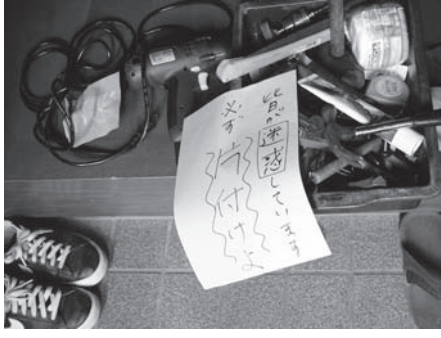
この後に「週末は小旅行に」「自分へのプレゼントを買おう」と、いろいろ便利に使えるので多用した記憶がある。

でもきつと、「頑張ってくれたね、ありがとう」という上司や同僚の一言こそが、何よりご褒美なのだ。体験に基づかない私の言葉は、耳ざわりはよくても読者の心には届いていなかったんだらうなあ。というこ

とに、20年も経って気づかされた。しかも文字にしたものは、必ずどこかに残る。今私は、そんな記事が載った古い号を、かき集めて捨てたい気持ちにさいなまれている。お気楽なようである。時にはユーウツな商売なのである。

ちなみに、この連載は実話と本音に基づいているので、何年経っても胸を張って？読み返す事ができるだろう。

(フリーライター
佐藤 カヲル)



この状態で1週間も放置して片付けないので、見せしめに誌上で公開。犯人は中2の次男

都道府県生活衛生営業指導センター一覧

H22.11.1 現在

北海道	011-615-2112	東京都	03-3445-8751	滋賀県	077-524-2311	香川県	087-862-3334
青森県	017-722-7002	神奈川県	045-212-1102	京都府	075-722-2051	愛媛県	089-924-3305
岩手県	019-624-6642	新潟県	025-283-5900	大阪府	06-6943-5603	高知県	088-872-4124
宮城県	022-343-8763	富山県	076-442-0285	兵庫県	078-361-8097	福岡県	092-651-5115
秋田県	018-835-0020	石川県	076-262-7776	奈良県	0742-33-3140	佐賀県	0952-25-1432
山形県	023-623-4323	福井県	0776-25-2064	和歌山県	073-431-0657	長崎県	095-824-6329
福島県	024-525-4085	山梨県	055-232-1071	鳥取県	0857-29-8590	熊本県	096-362-3061
茨城県	029-225-6603	長野県	026-235-3612	島根県	0852-26-0651	大分県	097-537-4858
栃木県	028-625-2660	岐阜県	058-216-3670	岡山県	086-222-3598	宮崎県	0985-25-1466
群馬県	027-224-1809	静岡県	054-272-7396	広島県	082-532-1200	鹿児島	099-222-8332
埼玉県	048-863-1873	愛知県	052-953-7443	山口県	083-928-7512	沖縄県	098-891-8960
千葉県	043-307-8272	三重県	059-225-4181	徳島県	088-623-7400		

(財)全国生活衛生営業指導センター賛助会員

(50音順、11月25日現在)

アフラック (アメリカンファミリー生命保険会社)

〒163-0456
東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル

株式会社太陽美術

〒135-0024
東京都江東区清澄2-7-11

株式会社ダイワサービス

〒550-0011
大阪市西区阿波座1-5-16 大和ビル

株式会社トーコン・システムサービス

〒113-0033
東京都文京区本郷1-18-6 トーコンビル

アフラック募集代理店(特別)

株式会社ユニバーサルファミリー

〒164-0012
東京都中野区本町4-45-9 ユニバーサルビル

芝サン陽印刷株式会社

〒104-0033
東京都中央区新川1-22-13

社団法人日本サウナ・スパ協会

〒102-0074
東京都千代田区九段南4-8-30 アルス市ヶ谷907

菅原印刷株式会社

〒111-0051
東京都台東区蔵前3-15-1

タカラベルモント株式会社

〒107-0052
東京都港区赤坂7-1-19 タカラ椅子会館内

日本ハム株式会社

〒141-6014
東京都品川区大崎2-1-1

生衛ジャーナル

11月号 平成22年11月発行 通巻394号

■編集・発行 財団法人 全国生活衛生営業指導センター 編集長 小宮山 健彦 編集主幹 坂崎 登
〒105-0004 東京都港区新橋6-8-2 (全国生衛会館2階) TEL 03(5777)0341 FAX 03(5777)0342

■制作 菅原印刷株式会社
〒111-0051 東京都台東区蔵前3-15-1 エスピービル TEL 03(5687)2211 FAX 03(5687)2310
http://www.sugawara-p.co.jp E-mail:journal@sugawara-p.co.jp

本誌に掲載した論文などで、意見にわたる部分は、それぞれ筆者の個人的見解であることをお断りします。



厚生労働大臣認可
標準営業約款・Sマーク



Sマークのあるお店は 安全・安心のお店です。



Safety
安全

Standard
安心

Sanitation
清潔

マークのある

理容店・美容店・クリーニング店・めん類飲食店・
一般飲食店は、厚生労働大臣が認めた安全・安心
のお店です。

Sマーク登録対象業種

理容

美容

クリーニング

めん類飲食

一般飲食

財団法人全国生活衛生営業指導センター

住所：〒105-0004 東京都港区新橋6-8-2 全国生衛会館2階

TEL: 03-5777-0341

URL: <https://s-mark.jp/>

宝くじの収益金は、
子供たちの未来を応援しています。



クーちゃん

“収益金”による街づくり。
あふれんばかりのエネルギーを、
もっともっと発揮して、
どうか健やかに育ってと
宝くじは願っています。

宝くじの収益金は、
身近な街づくりに役立っています。



当せんはしっかり調べて、しっかり換金。

<http://www.jla-takarakuji.or.jp>

●外国発行の宝くじを、日本国内において購入することは、法律で禁止されています。